

特別支援教室だより

令和 7年 2月 吉日
巡回拠点大杉東小学校
特別支援教室通信

今回の「特別支援教室だより」では、内容はシンプルでも色々な感覚を高めることにつながる「室内でも行えるボールを使った運動」について紹介します。

【 今回のテーマ 】

ボール遊び

【ボール運び】

期待される効果

- ・手足の力の調節
- ・相手意識を高める

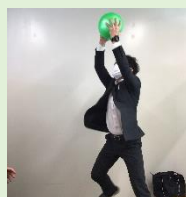


二人で一つのボールを運びます。手を使ってボールを運んだり、お互いの肘やおなかでボールを挟んで運んだり、色々な体の箇所を使って運ぶことで楽しむことができます。

【ジャンプをしながらキャッチボール】

期待される効果

- ・手足の協調性
- ・力の加減



ジャンプをしながらキャッチボールをします。相手が取りやすいように、優しく投げることがコツです。ジャンプのタイミングでボールを投げることで、手足の協調性を高めることができます。

【体をひねってボールパス・背面でボールパス】

期待される効果

- ・姿勢の保持
- ・体幹



二人で背を向け合った状態で、ボールを手渡しします。足を動かさず、体をひねって渡すのがポイントです。慣れてきたらボールを渡すスピードを速くしていきます。また、上下でボールを渡すこともオススメです。その際は、背中や腕を大きく動かすことがポイントです。

本校には5名の巡回指導教員がいます。「特別支援教室」について、ご質問がありましたらご連絡ください。

また、本校のホームページに「特別支援教室だより」のバックナンバーも掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページのQRコードはこちら 

